

すこやか



東濃厚生病院
Hospital public relations magazine
VOL.121

発行者/JA岐阜厚生連 東濃中部医療センター 東濃厚生病院
所在地/〒509-6101 岐阜県瑞浪市土岐町76番地1
TEL/0572-68-4111
FAX/0572-68-8934
URL/http://www.tohno.gfkosei.or.jp

Content

● 医療を伝える

**年頭のご挨拶
会長 堀尾 茂之／病院長 安藤 修久**

● ニュース&トピックス

・ひがしみの農業祭に参加してまいりました
・新任医師紹介

● 部署紹介

・医事課

すこやか 外来診療担当表

2023年1月1日現在

診療科目	月	火	水	木	金	専門・特殊外来
初診 内科	第1・3・5週	滝川智信 (循環器)	大竹宏輝 (内分泌)	伊藤和則 (腎臓)	西川和希 (消化器)	横山敬史 (消化器)
	第2・4週	牛嶋 太 (呼吸器)	加藤宏雄 (循環器)	松原秀紀 (消化器)	寺町友里 (腎臓)	高橋光太 (呼吸器)
	3診	野坂博行 (呼吸器)		山口 満 8:30~11:30	野坂博行 (呼吸器)	代務医
	4診	寺町友里 (腎臓)	伊藤和則 (腎臓)		澤崎貴子 (腎臓)午後	伊藤和則(1・3・5) 寺町友里(2・4)
	5診	大竹宏輝 (内分泌)	吉田仁美 (内分泌)	安藤 操 (内分泌)	代務医	代務医(AM) 大竹宏輝(PM) (内分泌)
	6診	朱宮孝紀 (循環器)	滝川智信 (循環器)	塚本英人 (循環器)	代務医	加藤宏雄 (循環器)
	8診	高橋光太 (呼吸器)	代務医	牛嶋 太 (呼吸器)	柴田尚宏 (呼吸器)	橋本賢彦 (呼吸器)
	9診	吉田正樹 (消化器)	長屋寿彦 (消化器)	吉田正樹 (消化器)	横山敬史 (消化器)	西川和希 (消化器)
	10診	長屋寿彦 (消化器)	松原秀紀(2・4) (消化器)	横山敬史(1・3・5) (消化器)	西川和希(2・4) (消化器)	松原秀紀 (消化器)
				山瀬裕彦 (2・4午後)	第2午後 血液内科	
神経内科	代務医 9:30~16:00	加藤秀司	加藤秀司	加藤秀司	加藤秀司	
小児科	代務医	代務医	代務医	代務医	佐々木明	
外科	1診	田中健太	安藤秀一郎	大谷 聰	田中健太	代務医
	2診	岡崎泰士 (1・3・5)	安藤修久	山本希誉仁 (血管外科)	山村和生	大谷 聰
	乳腺	山村 和生 (2・4)				代務医 13:30~15:30
					福井 高幸(1・3) 呼吸器外科13:00~	
整形外科	1診	(手の外科) 代務医 9:30~11:30	佐藤 央	岸本烈純 9:30~11:30	大間知孝顕	佐藤圭太朗
	2診	岸本烈純 9:30~	大間知孝顕	大間知孝顕	佐藤 央	平石 孝
	3診	平石 孝	佐藤圭太朗		佐藤圭太朗	岸本烈純 9:30~
脳神経外科				代務医		
皮膚科	1診	稻垣克彦	稻垣克彦	稻垣克彦	代務医	代務医
	2診				稻垣克彦	
泌尿器科	1診	濱本幸浩	濱本幸浩	濱本幸浩	濱本幸浩	濱本幸浩
	2診			代務医	代務医 9:30~11:30	代務医 9:30~11:30
産婦人科						
眼科	1診	白木玲子	白木玲子	白木玲子	金田正博 代務医	白木玲子
	2診					
耳鼻咽喉科	1診	水谷俊太郎	水谷俊太郎	水谷俊太郎	水谷俊太郎	水谷俊太郎
	2診	岩下利恵		代務医 (第4週)	代務医	
放射線科						
人間ドック	可児裕介	可児裕介	可児裕介	可児裕介	可児裕介	看護職員募集
	第1・3・5 診察	山瀬裕彦	野坂博行	安藤 操	柴田尚宏	当院では、看護職員を募集しています。現場から長期に離れた方でも大歓迎です。ご自身の能力を患者さんのために役立てませんか?お待ちしています。
	第2・4	吉田正樹	山瀬裕彦	吉田正樹	安藤修久	資格 看護師・看護補助員



JA岐阜厚生連
東濃中部医療センター
東濃厚生病院
TEL 0572-68-4111
FAX 0572-68-8934

INFORMATION

受付時間 8:30~11:30
休 診 土曜・日曜・祝日
面会時間 13:00~20:00

■健康管理センター(人間ドック)
TEL:0572-68-4426 FAX:0572-68-9458
■訪問看護ステーション あゆみ
TEL:0572-68-8625 FAX:0572-68-8635

看護職員募集

当院では、看護職員を募集しています。現場から長期に離れた方でも大歓迎です。ご自身の能力を患者さんのために役立てませんか?お待ちしています。

資格 看護師・看護補助員
連絡先 企画総務課および看護部長室
TEL 0572-68-4111



岐阜県厚生農業協同組合連合会
経営管理委員会会長

医療を伝える 「年頭の「」挨拶」

THE TOPIC WHICH IS AN NUMBER NOW

より「口ナ専用病床を230床確保し、陽性患者の入院受入れ、発熱外来の設置、PCR法・LAMP法検査機器等の整備、「口ナワクチン」の個別・集団・職域接種等に積極的に取り組み、地域の感染症医療の中 心的な役割を果たしています。

新年明けましておめでとうございま
す。皆様におかれましては、お健やかに新
年をお迎えのこととお慶び申し上げま
す。旧年中は、本会事業につきまして格
別のご高配を賜り厚くお礼申し上げま
す。

県内で初めて新型コロナウイルスの新規感染者が確認されてから3年が経過しました。本会においては、県からの要請に

東濃厚生病院
病院長
安藤 修久



新春あけましておめでとうございま
す。皆様すこやかに新しい年をお迎えの
上じよお喜び申し上げます。

もコロナ感染者は増え続け、第8波の到来とされています。一方、医学の一般常識では、ウイルスは変異を繰り返すたびに感染力は増しても、逆に弱毒化により症状は軽減するとされています。事実ここ最近、コロナ感染に起因すると思われる

重症者は、国の統計上も、また日常診療にあたつては、我々の肌感覚としても減少傾向にあり、ほとんどが軽症の、「普通の風邪」に近づきつつあるものと思われます。当院のような一部の指定病院に発熱患者が殺到する医療逼迫を回避する

ためには、感染法上の分類を患者隔離の
必要な現在の2類から、季節性インフル
エンザと同じ5類に引き下げ、一般的医療
機関でも診療可能とする必要があり、実
際多くの自治体が早期変更を相次いで
求めています。しかし、いわゆる専門家組
織が明確な指針を打ち出せず、治療費や
ワクチン接種費用の公費負担の行方や、
国民の意識の変化に要する周知期間も
考慮すると、5類への変更は今しばらく
先になるのでは、との見方がなされていま
す。こうした状況のもと、当院におきま
しては、これまで散発するクラスターの
中、一時期、一部の病棟閉鎖や入院患者の
受け入れ制限を止むなくされました。が、
全職員が医療従事者としての矜持を胸
に、日常診療への影響を最小限に抑え、
地域医療を存続していく努力を重ねて
まいりました。今後とも皆様のご理解と
ご協力をお願いいたします。

整備し、救急医療、がん医療、へき地医療、災害医療などを担うと共に、新型コロナウイルス等の発生に備えた新興感染症医療にも対応します。病床再編後の西美濃厚生病院は、回復期・慢性期機能の病床に介護医療院を併設した196床として運営します。また、揖斐厚生病院の跡地を有効活用し、地元行政と連携して在宅医療・介護の拠点となる施設の設置に向けて協議を進めており、揖斐地域の地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいます。

東濃地域では、本会・地元行政で協議し、瑞浪市の東濃厚生病院と隣接する土岐市の土岐市立総合病院を1病院化し、土岐市内に新病院(400床)を建築し、運営することを決定しました。現在、令和7年度内の開院に向けて事業を進めています。

飛騨地域では、高山市の久美愛厚生病院と高山厚生病院の病床再編を行うとして進めています。

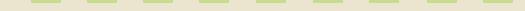
医療を取り巻く状況は、新型コロナウイルス感染症の今後の発生が不透明な中厳しい経営環境が続くものと予測されますが、「地域の皆さんから信頼され、必要とされる病院づくり」を目指し役職員一丸となつて取り組む所存です。

最後になりましたが、本年が皆様にとって今まで幸多き年となりますよう、心よりご祈念申し上げますとともに、本会事業にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

続いております。そのように国内外で明るい話題が少なかつた中、スポーツの世界では北京冬季オリンピックでの日本過去最高の18個の金メダル獲得、プロ野球ロッテ佐々木朗希投手の28年ぶりの完全試合達成、ヤクルト村上選手の王貞治さんの日本人記録を破る56号ホームラン、そしてサッカー日本代表のドイツとスペインを撃破する大健闘に、皆が心より声援を送り、こんな時代の中にも希望と勇気を与えられたようです。今年こそはもっともつと明るい話題が増え、「口ナ禍の霧の向こうに」筋の明かりが見えてくるような一年になればと願います。

計画の進む土岐市立総合病院との統合による新病院の建設は、現在、基本設計がほぼ完了し、今後は具体的な実地設計や設備投資の計画を進めて行く予定です。地域の実情に合わせた、新時代の病院を目指し、皆様のご期待に答えられるよう尽力して参ります。

末筆となりましたが、ここに謹んで新しい年の皆様の一層の御多幸と御健勝をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



行動目標

- 1.私たちは日々研鑽に励み、患者さんの立場にたつた質の高い医療の提供に努めます。
- 2.全職員が患者さんの窓口となり、真心と笑顔で患者さんに接します。
- 3.患者さんの言葉を最後まで聴き、患者さんが理解できるよう分かりやすい言葉で説明します。



- 1. 私たちは日々研鑽に励み、患者さんの立場にたつた質の高い医療の提供に努めます。
- 2. 全職員が患者さんの窓口となり、真心と笑顔で患者さんに接します。
- 3. 患者さんの言葉を最後まで聴き、患者さんが理解できるよう分かりやすい言葉で説明します。

東濃厚生病院の気になるニュースをお届けします
ニュース&トピックス



ひがしみの農業祭に参加してまいりました

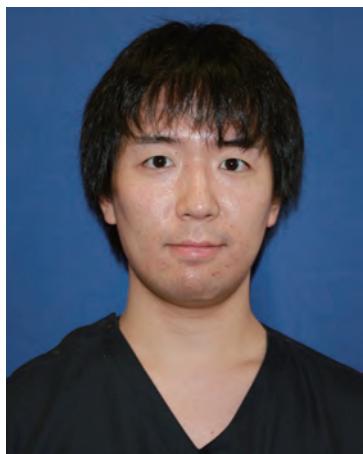


令和4年11月13日に東濃ふれあいセンターにて開催されたひがしみの農業祭に参加させていただきました。当院は3つのコーナーを用意し、「手洗いチェック」では感染対策を意識した適切な手洗いの指導を、そして「乳がん自己検診」ではモデル機器に触れていただき、「血圧測定」では方法を指導させて頂きました。

今後もイベントに参加させていただき、健康相談等を積極的に実施していくことを考えております。

多数のご参加をいただき、ありがとうございました。

外科



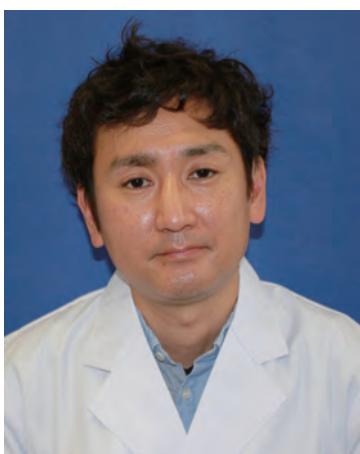
あんどう しゅういちろう
安藤 秀一郎

一言

小牧市民病院より参りました。短期間の勤務となります。よろしくお願いします。



呼吸器内科



うしじま ふとし
牛嶋 太

一言

10月より東濃厚生病院に派遣されました。東濃地区の医療に少しでも貢献できればと思います。よろしくお願いします。



新任医師をご紹介します



新任医師をご紹介します

東濃厚生病院の
医事課

「医事課」という言葉はあまり聞きなれないかもしれません。「医療事務」と言えれば耳にされたことがあるのではないでしょ? 医事課の主な業務は、日々来院される患者さんの受付、診療費の計算、社会保険や国民健康保険への診療報酬請求等の業務が挙げられます。また、システムの運用管理や診療録(カルテ)の管理なども行っており、こういった業務を行う部署が「医事課」になります。

当院は、自動再診受付機・電子カルテシステム・自動精算機といったシステムを導入しており、患者さんが少しでも快適かつ効率的に診察を受けて頂けるよう医事課にて体制整備に努めています。また、近い時期にオンライン資格確認システムの導入を予定しているところであります。

そのようななか、患者さんが安心で安全な治療を受けて頂くために、医事課職員一同、病院の「顔」として笑顔で温かみのある、お気軽にお声掛けください。

受診を希望される診療科や医療費のことは、ご不明な点やご相談がありましたら、お気軽にお声掛けください。



部署紹介